



津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



2020～2021

例会日/毎火曜日

例会場/プラザ洞津 津市新町1-6-28

事務所/津市大門7-15

都シティ津1F

TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/何川 高

幹事/日南田隆司

E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp

ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

第2612回例会 2020年11月17日(火) 天候 晴

— 11月はロータリー財団月間 —



例会予定

11月24日(火)	会員卓話	伊藤 歳恭会員
12月1日(火)	月間関連卓話	竹内 敏明会員
12月8日(火)	会員卓話	奥田 邦雄会員
12月15日(火)	会員卓話	大熊 将弘会員

進行担当 [羽根副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

来訪者 [何川会長]

社会福祉法人 洗心福祉会 矢谷 和也様
社会福祉法人 洗心福祉会 長岡 宏明様

出席報告 [山本哲司副委員長]

11月17日 出席率 46名中 37名 80.43%
10月27日 修正出席率 45名中 45名 100.0%

11月定例理事会報告

- 2021～2022年度理事役員候補者の件 承認
- 年次総会の件 12月1日(火) 承認
- 1月以降例会場の件 承認
当面の間、プラザ洞津2Fで開催
- 例会変更の件 承認
 - 忘年例会 令和2年12月22日(火)
都シティ津5F 18:30 ⇒ プラザ洞津2F 12:30
 - 新年家族例会 令和3年1月10日(火) ⇒
コロナウイルス感染対策の為、中止
1月5日(火)・1月12日(火)は休会
- 新年ご祈祷の件 承認
令和3年1月5日(火) 結城神社 9:30～
ご祈祷料 30,000円 ご祈祷参加者への通知
- 事務局年末年始休暇の件 承認
令和2年12月28日(月)～令和3年1月4日(月)
- 職場訪問例会の件 承認
令和3年1月26日(火)
コロナウイルス感染対策の為、中止
職場訪問例会 ⇒ 月間関連卓話
- 中尾哲也会員12月末退会の件 承認

会長報告

[何川会長]

- ◆ 本日はのちほど山田俊郎会員による卓話がございます。山田会員よろしくお祈りします。
- ◆ さて、きょう11月17日ですが、1997年のきょうは、エジプトのルクソール遺跡で、イスラム過激派6名が、銃を乱射して観光客を襲い、日本人10名を含む62名が射殺されるという事件が起こりました。イスラム過激派はその前の1993年2月26日に、アメリカ・ニューヨークの世界貿易センタービルなどで有名なテロ事件を起こしています。いわゆるイスラム原理主義を標榜するこの勢力は、その後も世界各地でテロ事件を起こし、戦争も起こしています。最近では先日、11月2日にオーストリアのウィーンで銃の乱射事件を起こし、市民4人が死亡、20名以上の負傷者を出しています。このように厳格なイスラム原理主義を唱えて、妥協や融和を許さないという誠に独善的な思想を持つ彼らが、世界の人々を脅かすというのは、全く許せない行為であります。現在のコロナウイルスの状況下では、私たちも世界に出ていく機会が少ないと思いますので、あまり彼らの危険な行為に逢う可能性は少ないと思いますが、イスラム過激派に限らず、無差別なテロ行為はどこでも起こりえます。私たちも、日常生活の中で、危険に近づかないように気を付けましょう。

幹事報告

[日南田幹事]

- ★ 本日、例会終了後定例理事会開催の件
- ★ 12月例会出欠表ご記入の件

委員会報告《南友会》

[樋口世話人]

- 有志忘年会中止の件

会員卓話

地域の中で交流を深めていく機会づくり

山田 俊郎 会員

1. 私の近況

最近、体力維持と健康増進のために、妻とウォーキングすることが日課となっています。歩くことで、季節の移り変わりを肌で感じたり、日常のたわいない話をする中で、コミュニケーションが図れるなど、良い汗をかいています。また休日には息子、娘家族がわが家に集まり、賑やかになります。この間まで、ヨチヨチ歩きの赤ん坊だった4人の孫も、一番上がもう中学生になるなど、その急成長ぶりに驚きながらも、それぞれ自立していくことに對する一抹の寂しさも感じています。

私の絵との出会いは、小学校3年生の時に、当時、書道を趣味にしていた父親に勧められて、絵を習い始めたことがきっかけです。それから中学、高校、大学の間も、時間が許せば絵筆を動かし、今では、かの英国の元首相ウインストン・チャーチル卿にちなんで、全国に43の姉妹会のある親睦団体「チャーチル会 津」に入会させていただき、仲間と定期的集まり、交流を深めています。

2. 施設と地域のつながり

私どもが運営している社会福祉法人の理念のひとつに、「公器として地域社会に貢献する」というフレーズがあります。私たちの仕事は、人々が長い人生を送る中で、多かれ少なかれ必ず必要とされるものであり、公的性格の強いサービスでもあります。私たちが仕事をしていく上では、その土台となる地域社会と密接につながっていくことが最も大切であり、地域をよく知り、地域に根付いたサービスを提供することこそが、地域貢献への第一歩であると強く考えています。

例えば、地域のお祭りや各種イベント、或いは防災や清掃活動などに参加させていただくことを通じて、その地域の皆さまから、直接伝統文化や風習などを学び、施設のレクリエーションに取り入れるなど、交流を深めながらサービス向上につなげています。

3. 施設と絵とのかわり

ご利用いただく福祉施設の環境を整えていくことも、私どもの大切な「おもてなし」の活動であると考え、施設整備の際には、そのホールや玄関、食堂等に、さまざまな種類の絵画を展示するようしてきました。「絵を見るという行為は、人々に幸せを感じるきっかけを与えてくれる。」とも言われますように、絵には、ストレスを解消させたり、何かしら心地よさを提供してくれたりする効果があるようです。

私の所属している「チャーチル会」の全国の姉妹会では、毎年、各地持ち回りで全国大会を開いています。平成18年に岡山県で開催された岡山全国大会では、大原美術館所蔵の名画セガントーニの「アルプスの真昼」という1つの作品を、大会の看板として、全国の会員が、その一部ずつをモザイクのように受け持って分担して描き、それを拡大模写した、タテ5m×ヨコ7mの巨大アートをお披露目しました。披露後は、参加者の皆様のご了解をいただき、私どもの志摩市阿児町にある介護施設に導入することができ、展示・管理しております。作品が大きいこともあり、展示の仕方には苦慮しましたが、ご利用者が集うホールの天井に設置することができました。そのため、ご利用者が絵を鑑賞しようと思うと、自然と見上げる姿勢となり、肩甲骨を伸ばすことで、ちょっとしたリハビリ効果にもなります。

4. 「まごとじいじの作品展」

私も、長年絵を描いてきますと、作品も増え、その置き場所などを考えると同時に、一度まとめて発表する機会もあっていいのではないかと思うようになり、平成30年8月1日から5日の5日間、私が古希を迎えた年に、人生で初めてとなる個展を、三重画廊で開催させていただきました。しかも、孫たちの作品と合同です。展覧会名は、文字通り「まごとじいじの作品展」と題しております。

展覧会に至るまでの経緯ですが、ある日、私が自宅で油絵を描いておりますと、遊びに来ていた孫の一人が「おじいちゃん何描いているの?」と寄ってきました。そこで、孫に筆を持たせ、私が手を添えて一緒に描き始めて暫らくすると、自らクレヨンなどの画材で思い思いの絵を描き出しました。それに、他の孫たちも加わり、その後も、折に触れて一緒に描くようになりました。子どもたちが一生懸命に絵を描く様子を目にするようになった娘、息子夫婦も、ともに絵の取り持つ可能性に関心することとなり、私にとっても、嬉しい「家族の連鎖」が起きてくれました。子供には、大人には真似できない素晴らしい発想があることを改めて知り、私の初めての個展に、孫も一緒に参加することに決めたのです。

5. 家族の交流を深めるには

皆さんのご自宅にも、お孫さんやお子さんの描かれた絵が、必ずあるかと思います。押し入れなどに大事にしまっておられることも多いかと思いますが、できれば一度それらを出してみ、額装(がくそう)をして飾っていただくのも、いいのではないのでしょうか。

もし、お子さんが大きくなられていても、それをきっかけにして、家族の間でいろんな話ができるはずですし、それまで以上に絆を深められます。きっと、大人の絵にも勝る感動が多いことと思います。

ニコBOX

(大熊委員)

辻 正敏君 今西さん、11月14日諮問委員会での決算報告ありがとうございました。

何川 高君 山田俊郎会員の卓話、よろしくお願ひします。

日南田隆司君 本日は会員卓話です。山田会員よろしくお願ひ申し上げます。

田島 和雄君 山田俊郎様の卓話宜しくお願ひします。山田俊郎会員の卓話楽しみにしています。!

西井健之君、伊藤孝行君、杉山直士君、山本哲司君、樋口直人君、千原一典君、庄司直樹君、日比隆幸君、高林 学君、奥田邦雄君、鈴木康義君、竹内敏明君、中尾哲也君、松田英明君、岡部宏司君、大川吉崇君、伊藤 仁君、刀根大士君、羽根昌江君、澤田勝志君、川喜田久君、吉村哲夫君、栗田 明君、吹戸研一君、岩井純朗君、山本哲也君、大熊将弘君、今野信太郎君

新会員紹介



ひろせ ゆうじ

廣瀬裕司

R 2. 11. 10入会

(株)近畿日本ツーリスト中部 津支店
副支店長

〒514-0042

津市新町1-13-12

近鉄津新町ビル2F

TEL 059-227-5516

FAX 059-224-1527

事業内容 旅行業 旅行の取扱いなど